



あすなろ通信

10月
2023年
10月
October



朝晩肌寒くなり、季節が大きく動きました。
日がだんだんと短くなり、一日一日が早く過ぎていきます。
時間を大切にして、充実の秋、実りの秋にしましょう。



今月の行事

- 2日(月) ヨガ
- 10日(火) 外国語学習
- 12日(木) 美術活動
- 27日(金) スポーツ活動
- 23日(月) ~保護者懇談会



読書の秋



勉強の秋

活動の様子



【ヨガ】



【外国語学習】



【美術作品〈銅板レリーフ〉】



【美術活動】



【スポーツ活動】

【室長コラム】

ロシアとウクライナの戦争が続く中、新たな戦争が始まってしまいました。イスラム組織ハマスとイスラエルの戦争です。パレスチナ自治区ガザの保健当局によると、10月29日現在で、ガザ地区での死者は8005人となり、このうち18歳未満の子どもの死者が3000人を超えたといわれています。また、イスラエル側でも少なくとも1400人が死亡し、220人以上がガザ地区で人質に取られたまま解放されていません。多くの子どもを含む、何の罪もない民間人が犠牲になり、尊い命が奪われ続けているのです。今後さらに戦禍は拡大し、犠牲者が増え続ける可能性があります。双方が互いに正義を主張していますが、尊い人命を奪い合う戦争当事者に、正義はありません。そんな現実を目の前にして、私たちにできることは何だろうと考えてしまいます。

今起きている戦争を、止める力は私にはありません。でも、今自分が生きている環境の中で平和を維持し、争いを起こさない、また、自分自身と周りにいる子どもたちが、未来においても平和な社会で生きることができるように、心と行動力を育てることはできます。そして、自分と周りの大切な人が戦争の加害者にも被害者にもならないように、力を尽くすことはできると思いました。

平和な社会への起点は、近隣同士が日常的に助け合い、互いを知り、認め合うことだと言われます。近隣同士が互いに差異を認めて否定しない、差異を理由に責めない、攻撃しないことが肝心です。ところが人は、自分と違うもの、異質なものに対して警戒心を抱き、自己防衛から拒絶反応を示したり、さらに過剰に反応すると、責める、攻撃するという行動に出てしまうことがあります。自分こそが正義と思い込み、相手を脅かしたり、傷つけたりすることを正当化し、罪悪感に目をつぶってしまいます。それが集団化すれば、さらに事態は悪化します。いじめも同じ構図であり、まさに戦争はその延長線上にあるのではないのでしょうか？

あすなろ教室では、そんな争いのない、平和で誰もが安心して生活できる環境を作りたいと思います。それこそが、平和な社会と未来への出発点です。自分と違うものを認める、差異を認める、否定しない、責めない、攻撃しない、特に先制攻撃を絶対にしない。そうすれば争いは始まりません。もしもの時の解決の手段は、丁寧な言葉による対話です。

あすなろ教室では、大人も子どもも、みんなでそう誓い合って行動したいと思います。



「あすなろ教室」
TEL 0897-37-7474
FAX 0897-32-6822
e-mail asunaro@city.niihama.lg.jp

